

くみあい粒状苦土石灰



アルカリ分55%・可溶性苦土15%・内く溶性苦土10%
正味 ポリ袋20kg入

くみあい粒状苦土石灰の特長と使い方

この肥料を使用することにより酸性土壌を中和させ、

- 畑作の養分に必要な石灰と苦土を補給します。
- 土の中の微生物の働きを活発にします。
- 団粒構造を保ちます。
- 根の伸長をよくし、他肥料の吸収を高めます。

特長

いままでの苦土石灰を加工して小さい粒としましたので、次のような特長があります。

- 粒がそろっているので機械まきが容易で均一散布ができ、葉などに附着いたしません。
- 風の強いときでも、粒になっているので飛散しません。
- 土壌中において容易に崩壊しますので、よく土壌に混合すると改良効果が発揮されます。

使い方

- 一般に基肥として全面に散布し耕起混合して下さい。そのことによって浸透をよくするとともに肥効も高まります。
- 土壌のPHをよく調べてから施肥して下さい。

施肥量

強酸性土壌 120～160kg (10 アール当たり)

※くわしいことは農業改良普及センターまたは農協にご相談下さい。

成分分析例

(財)日本肥糧検定協会調べ

アルカリ (%)	苦土 (%)	有機物 (%) (フミン酸他)	窒素 (%)	リン酸 (%)	加里 (%)	鉄 ppm	亜鉛 ppm	マンガン ppm	ホウ素 ppm	銅 ppm	モリブデン ppm
55	15	1.95	0.05	0.07	0.12	600	45	40	30	1	1